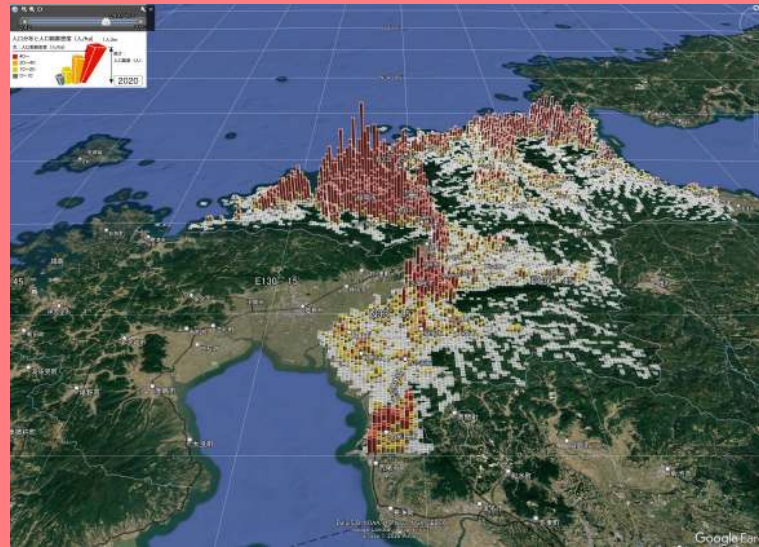


よかところ福岡のまちづくり

～集約型都市構造の形成に向けた施策の進化～



補注：都市構造可視化計画、Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
Image ©2026 Airbus、Google Earth を使用

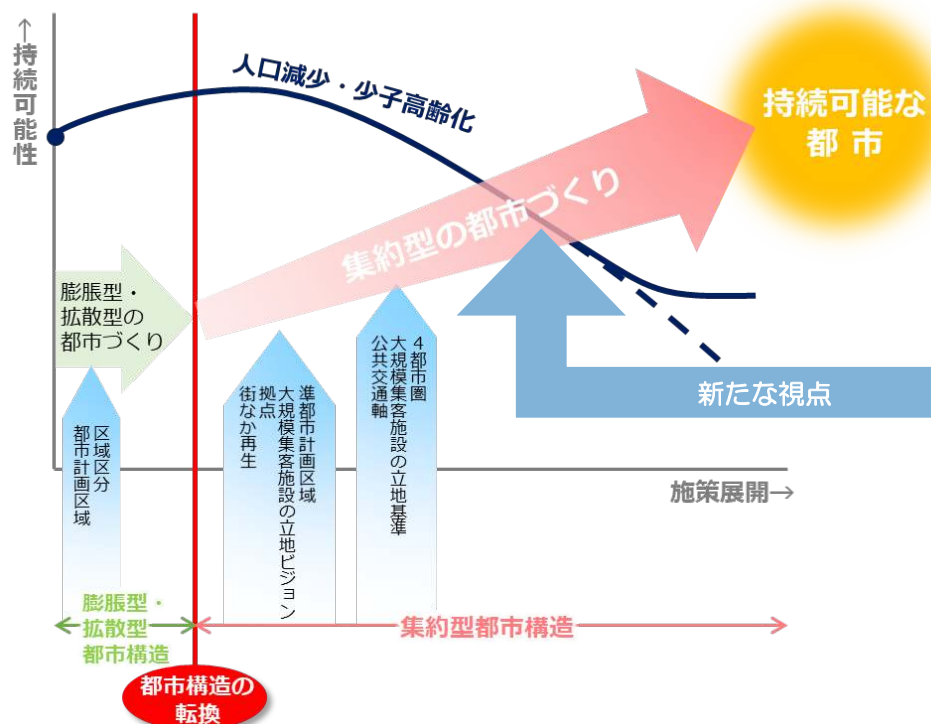
福岡県
建築都市部都市計画課

福岡県の目指す都市づくり

福岡県都市計画基本方針

都市づくりの目標

拠点と公共交通軸が紡ぎだす、豊かで暮らしやすい都市を目指して
～多様な価値観を包摂した、災害に強い都市～



持続可能な都市を目指すために、人口減少下において新たな視点を加えた集約型の都市づくりを戦略的に行うことが必要

- ・多様な価値観による働き方、住まい方が選択できる都市づくり
 - ・激甚化・頻発化する自然災害から安全に人を守る都市づくり
- 等



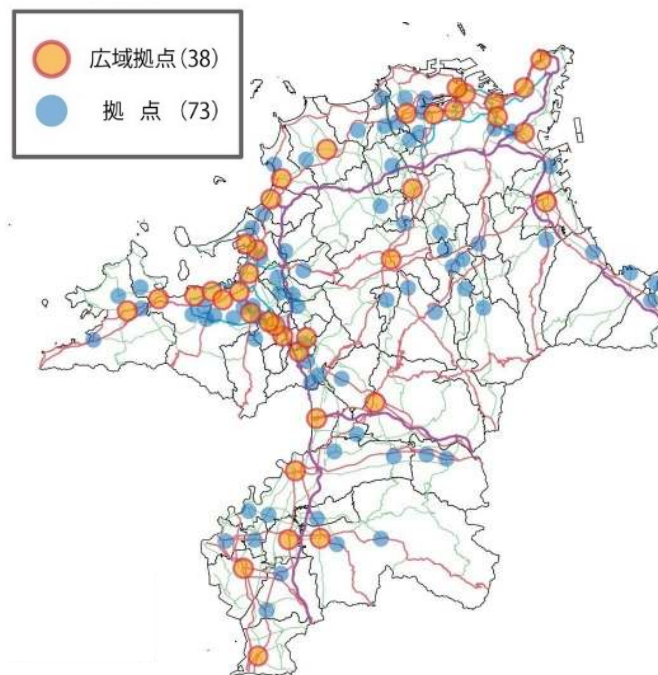
集約型都市構造への転換に向けた取組

福岡県大規模集客施設の立地基準とは？

福岡県では、集約型都市構造への転換を図るため、都市構造に影響のある大規模集客施設については「**広域拠点**」「**拠点**」へ立地を誘導している



大規模集客施設の種類		広域拠点 に誘導する規模	拠点 に誘導する規模
商業・ 娯楽系	商業施設 スタジアム、文化ホール、劇場、 映画館等の不特定多数の 人が利用する施設	10,000㎡超	3,000㎡超 ※政令市は10,000㎡超
	公共施設	国・県 が整備するもの	市町村 が整備するもの
公共・ 公益系	病院	3次医療圏規模 (病床数400床超程度)	2次医療圏規模 (病床数200床超程度)
	福祉施設	収容人数200人超	
	大学等	学生数500名超	左記以外

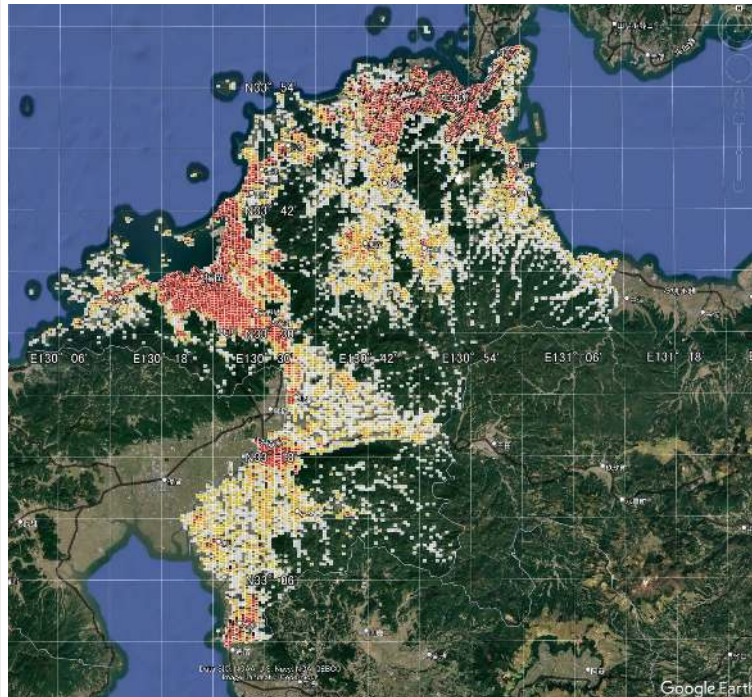


福岡県都市計画基本方針より

施策の効果検証

福岡県大規模集客施設の立地基準の効果は？

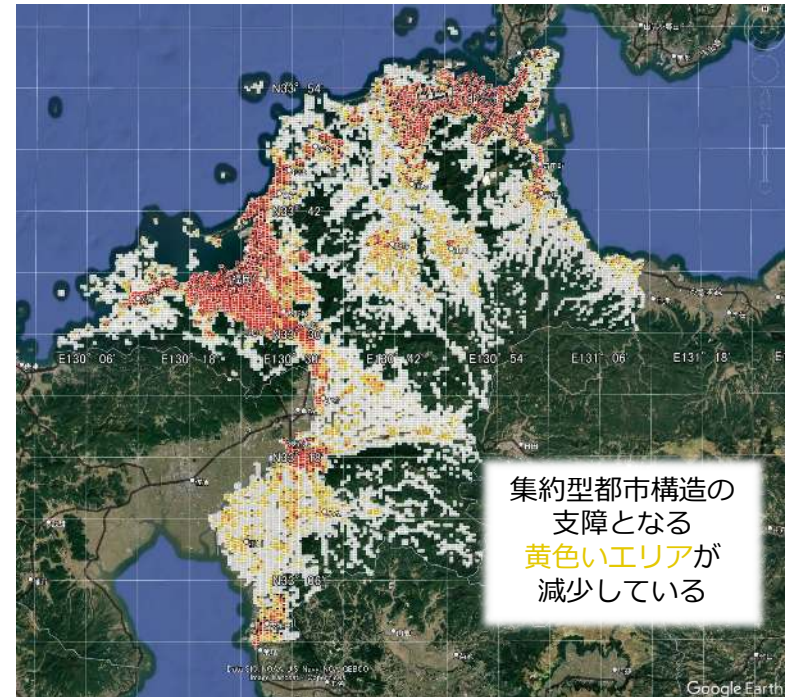
H12年とR2年の人口を比較すると、人口の増加を考慮しても、当該施策の目的である拠点近辺に人口が概ね集積しつつある



補注：都市構造可視化計画、Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
Image ©2026 Airbus、Google Earth を使用

H12年

大規模集客施設の立地基準策定



補注：都市構造可視化計画、Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
Image ©2026 Airbus、Google Earth を使用

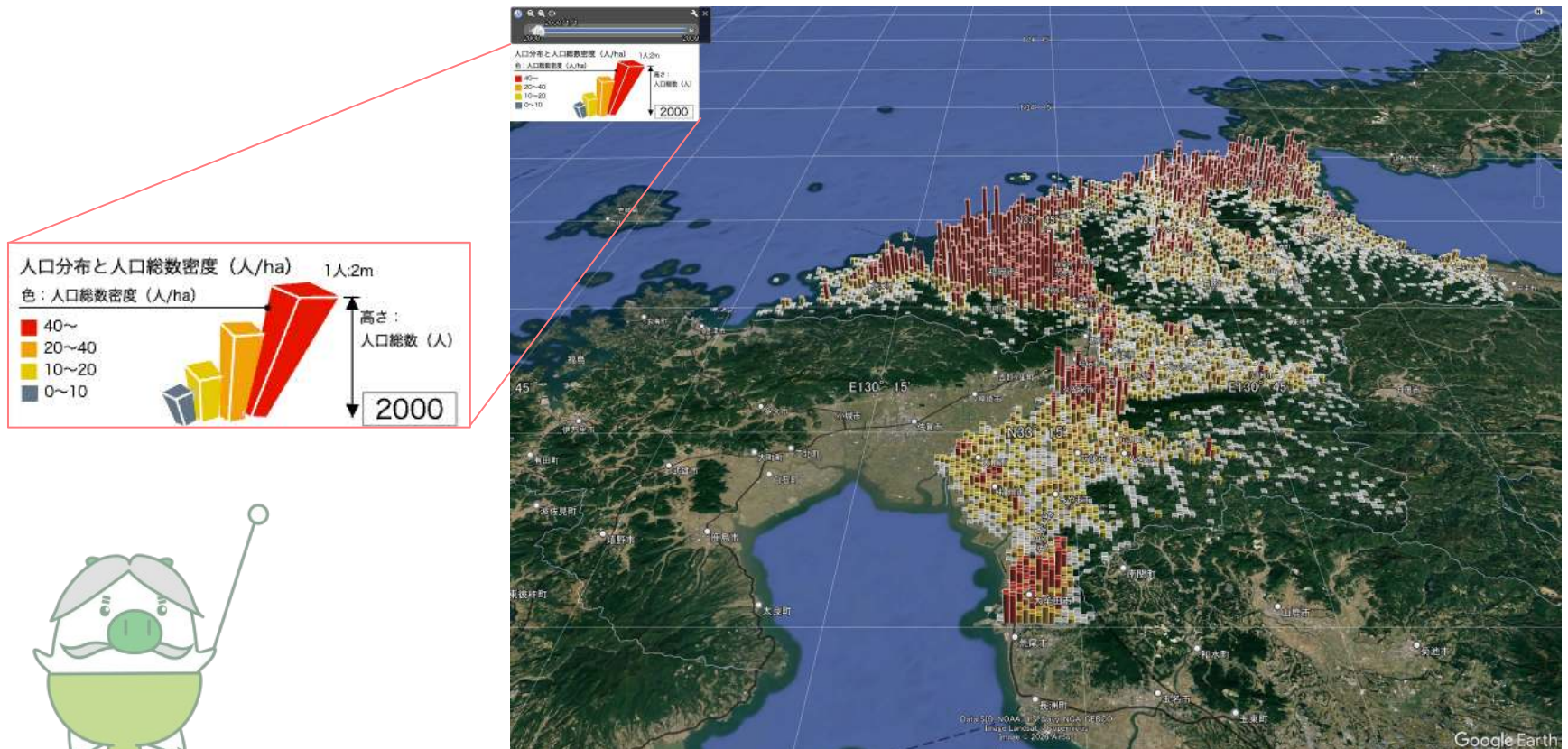
R2年

H19年

施策の効果検証

踏み込んだ効果検証を行うことができる

立ち上がりで「人口」を、色で「人口密度」を示すことで直感的に人口分布を理解することができる。



補注: 都市構造可視化計画、Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO Image ©2026 Airbus, Google Earth を使用

内部協議での活用状況

都市の現状・変遷を直感的に把握することができ、これまでより踏み込んだ協議を行うことができた。



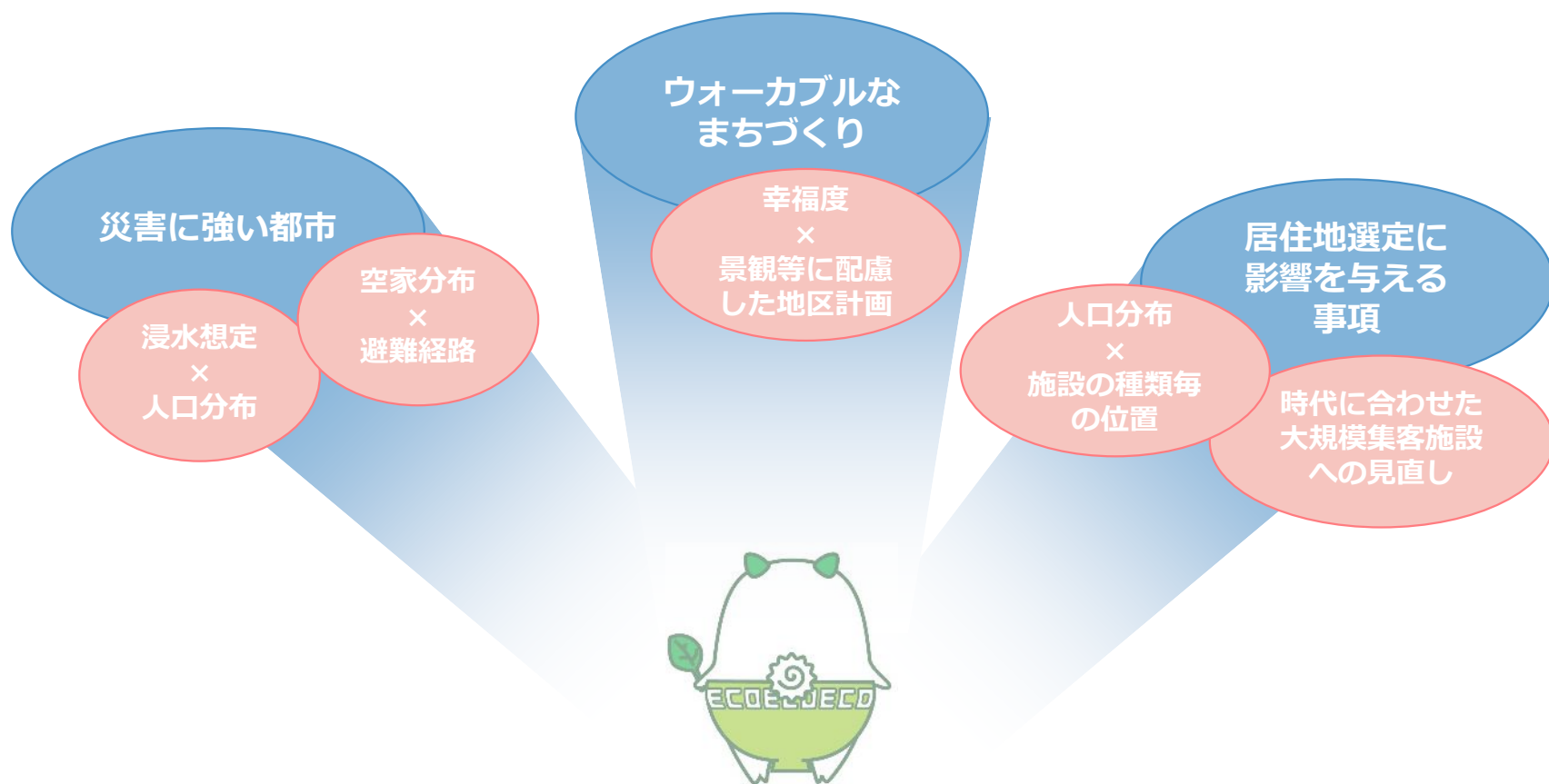
線引きしているところと
していないところの差が
見えるといい

交通と人口分布の関係性
等も分析できるといい



福岡県における都市計画施策の今後

拠点と公共交通軸が紡ぎだす豊かで暮らしやすい都市に向けて、都市計画施策をより良いものへ“進化”させていく





よかところ福岡
きてみんな

